

## 令和3年度警察官募集活動の推進状況について

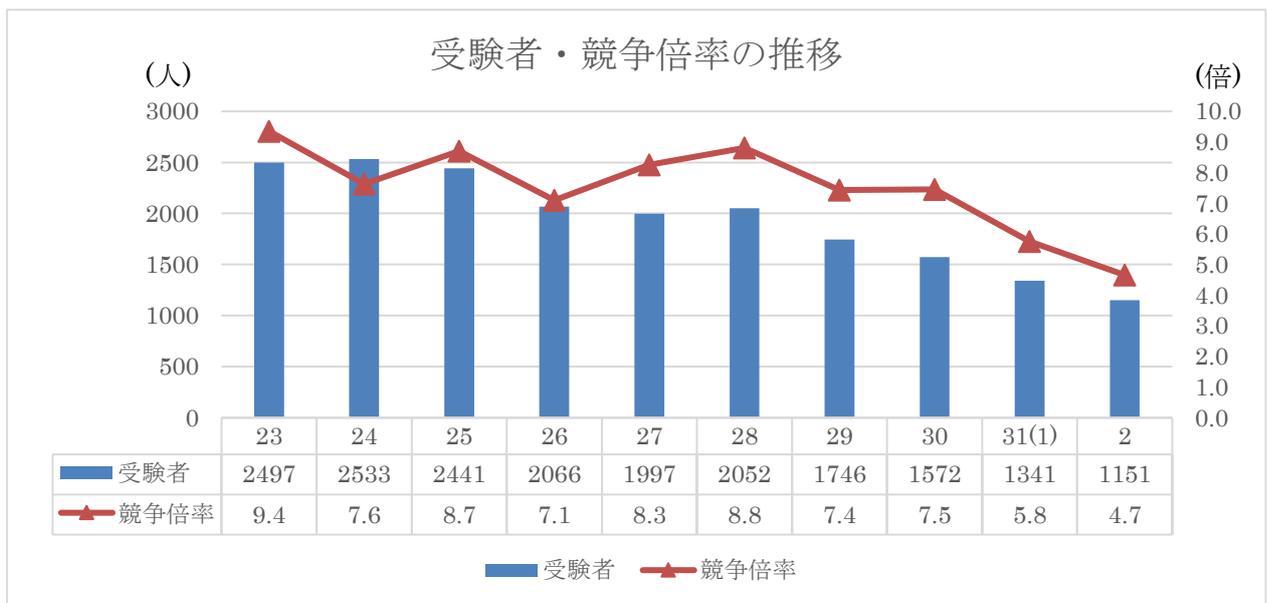
### 1 要旨・目的

組織の中核がマンパワーである警察組織において、警察官たるに相応しい優秀な人材確保は、治安基盤を維持する上で必要不可欠であり、人事委員会で行われる競争試験形式の採用試験に関しては、一人でも多くの有望な人材を募り、選抜していくことが重要となる。

コロナ禍により対面形式による採用募集活動が制限される中、県警察として多様な媒体を活用した広報やオンライン形式による説明会の開催等社会情勢の変化に応じた活動を展開している。

### 2 現状・背景

当県の警察官採用試験の受験者数は、平成29年度頃から急激に減少しており、昨年度の受験者数・競争倍率とも10年前の約半数となるなど厳しい状況下にある。



※ 令和2年度の警察官採用試験の全国平均は5.2倍

※ 本年度第1回警察官採用試験の競争倍率は5.5倍

### 3 概要

#### (1) 対象者（受験資格を有する者）

警察官拝命時18歳から32歳までの者

（令和3年度：平成元年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者）

#### (2) 事業内容（実施内容）

##### ア 仕事紹介動画の作成

令和3年3月23日から広島県警察公式YouTubeチャンネルに掲載している。

全3章で構成し、業務内容の紹介のほか、警察学校初任科生のインタビュー、福利厚生・採用試験等に関する情報を発信している。

#### イ WEB会議サービスを活用した各種説明会の実施

WEB会議サービスであるZOOMウェビナーを活用し、例年は対面実施していた警察の業務ややりがいを発信する「ポリスガイダンス」

育児と仕事の両立支援や女性警察官のキャリアアップ等を発信する「女子会」に関して、広島県警察主催で開催したほか、就職情報サイト等を運営する民間企業主催のオンライン説明会に参加している。

#### ウ 若手警察官リクルーターを活用した募集活動の推進

出身校を卒業後概ね10年以内で、同校に影響力を持つ警察官を「若手警察官リクルーター」に指定し、関係者への働きかけや学生に対する募集・受験勧奨・採用辞退防止等の活動を行うことにより、優秀な人材の確保を図っている。

コロナ禍により、大規模な採用説明会の開催が制限される中、出身校に限定した少人数での説明会を実施している。

令和3年度は広島県内45校（大学11校、高校34校）64名（内女性23名）を指定している。

#### エ 多様な人材の確保

警察官たるに相応しい人材の確保と今後の国際化や情報社会の進展を見据え

- ・ 柔道・剣道の有段者（2段以上）
- ・ 語学（英語、中国語または韓国語）
- ・ 情報処理・財務

の有資格者については一定の加点制度を設けているほか、女性警察官の採用についても積極的に行っている。

### (3) スケジュール

—

### (4) 予算（単県予算）

旅費、募集パンフレット・ポスター作成費、就職・転職情報サイト掲載費等  
採用募集活動経費 約405万円

## 4 その他（関連情報等）

仕事紹介動画のQRコードは以下のとおり

### ① 第1章 警察官警察事務職員の業務内容（8分45秒）



### ② 第2章 警察学校・初任科生のインタビュー（6分51秒）



### ③ 第3章 福利厚生・採用試験・求める人物像（5分58秒）

